

会報

みどりのひろば

発行

第46号

令和4年3月

令和4年3月現在

359 団体

公園緑地愛護会報 / 前橋市公園緑地愛護会連合会

前橋市公園管理事務所
前橋市六供町 1420
TEL 225-2116
FAX 225-2117



新年を迎えて

会長 生方 盛夫

明けましておめでとうござい
ます。

会員の各位には健やかに新年を
迎えられたことと心からお慶び申
し上げます。

また、愛護会活動もコロナ禍で
あり創意工夫をされながらのご協
力に對しまして心から敬意と感謝
を申し上げます。

昨年は、一年延期や開催自体の
賛否両論ある中で五輪・パラリン
ピックが開催されました。

テレビで色々な競技を観戦し、
表彰台に日の丸が上がるのを見な
がら、メダリスト誕生に興奮しま
した。

特に、パラの障害を抱えながら
のアスリートの活躍ぶりは、大き
な感動を与えてくれました。

また、スポーツ関連では、米大
リーグのア・リーグ MVP に輝い
た大谷翔平選手やゴルフのマス
ターズ・トーナメントで優勝した
松山英樹選手の日本人選手の活躍

がコロナ禍で抑圧された人々の心
に感動を与えてくれました。

大会を盛り上げたのは選手だけ
でなく、パラの開会式にギタリス
トの布袋寅泰さん（高崎市出身）、
閉幕式にはロックバンド（ローグ）
のボーカル奥野敦士さん（前橋市
出身）が出演されたことも県民と
して誇れるものでした。

そして、五輪で金メダルに輝い
たソフトボール日本代表の本県関
係者に県民栄誉賞が授与されたこ
とも素晴らしい出来事でした。

こうしてみると、昨年は、スポー
ツで生きるパワーを与えてもらっ
た年のような気がします。

コロナについては、ワクチンの
2回接種が78%弱まで進み、感
染者数は激減しております。しか
し、変異株オミクロンが発生して
おり、感染拡大が心配される状況
です。基本的な感染予防を励行し
ていきたいものです。

連合会事業としては、視察研修・

技術講習会がコロナ感染症の状況
を鑑み中止となりました。会報「み
どりのひろば」の第46号を発刊
することとしております。終わりに
連合会へのご協力を深謝し、各
愛護会の発展と会員各位にとりま
して本年が素晴らしい一年になり
ますよう心からお祈り申し上げ新
年の挨拶といたします。



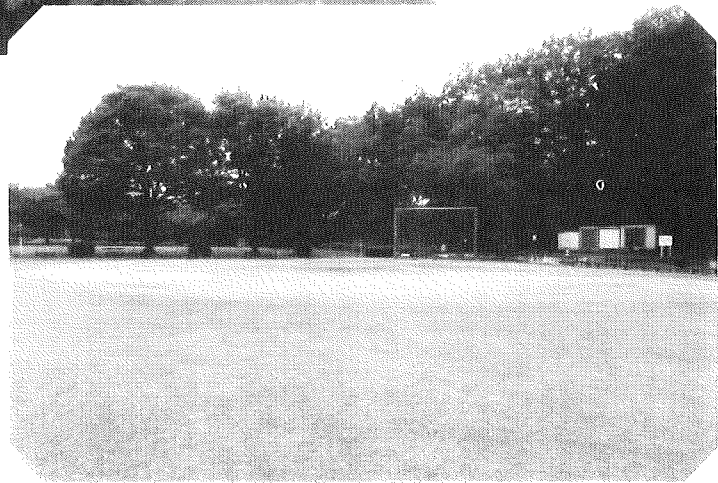
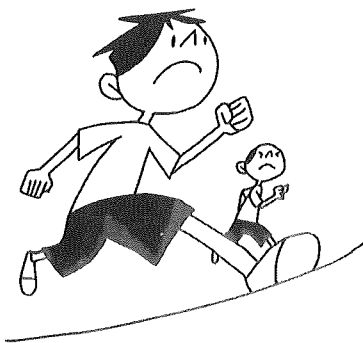
緑のある花のある 四季がある公園の構築

南町園愛護会

会長 持田 保

南町公園は、利根川河川敷にある公園で、長年に渡り整備をして今に至ります。公園内には野球場、二面広場が2箇所あり、春には桜、菜の花、チューリップ、薔薇。夏は紫陽花、ひまわり、百合。秋は銀杏と楓による紅葉、菊。冬は葉牡丹、ビオラ、パンジーが咲き誇ります。公園内グラウンドも自治会役員にて2週間に1度芝刈機で刈り込みを実施。毎月第1日曜日は、町内の皆様にて清掃活動を実施。また、土の部分の草取りを7月、8月にかけて実施しました。

グラウンドは、少年野球や町内並びに南部地区のグラウンドゴルフに利用されています。その中で今年、散歩道の整備を実施し、お蔭様で銀杏の根による凹凸と枝葉による暗がりが増え、平らで明るい散歩道になりました。ここは第一中学校や前橋育英大学などで、特にマラソン関係で利用されています。



我が町の

美化活動

前箱田公園愛護会

会長 吉田 保敬

前箱田町では、「安全安心な町づくりは環境美化から」を合言葉に、毎月第一日曜日を一斉清掃の日と定め、公園等の美化活動に取り組んでいます。9月の公園清掃は、長寿会の社会奉仕活動日として、高齢者の方々に協力してもらっています。

また、町の第一印象を高め防犯の意味からも、町の入り口にある花壇の手入れを行っています。こちらは、環境美化推進委員が担当しています。夏の日照りの時には苦勞もありますが、道行く人からの一言に励まされています。先日、写真愛好家の方から短歌が寄せられました。

散歩道 信号待つと 花が言う 写真撮れよと 我に囁く
美化活動は毎日の活動です。特に落ち葉の季節は、公園周辺の皆さんの協力が必要不可欠です。皆さんの奉仕の精神で、今日も公園の周りにはきれいな花が咲いています。

鶴が谷公園愛護会

会長 眞下 功

*自治会、会員に感謝

愛護会は、平成5年7月、先輩会員の皆さんにより発足し、小・大公園、宮川花壇ロード420mの美化活動を28年続けてまいりました。その結果、第32回全国「みどりの愛護」のついでに功労者国土交通大臣賞を頂きました。そこには自治会の協力なバックアップと愛護会皆さんの積極的な協力とボランティア活動へ参加意識の高さの賜物です。

*町内皆さんの気持ちを公園花壇に

花壇に

新型コロナウイルス 終息を願って花文字を造りました。

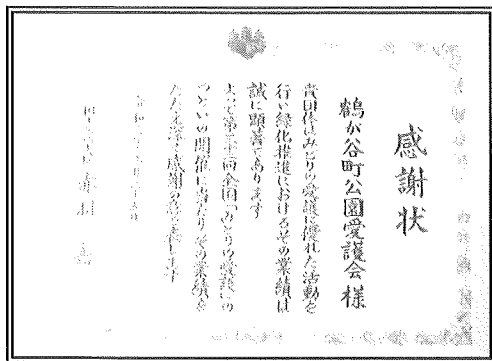
*コロナ禍お疲れ様

令和3年9月28日～10月9日

8時～12時全4回活動し、自治会役員、愛護会会員延べ43名で2公園9千m除草作業を行いました。

*愛護会スローガン

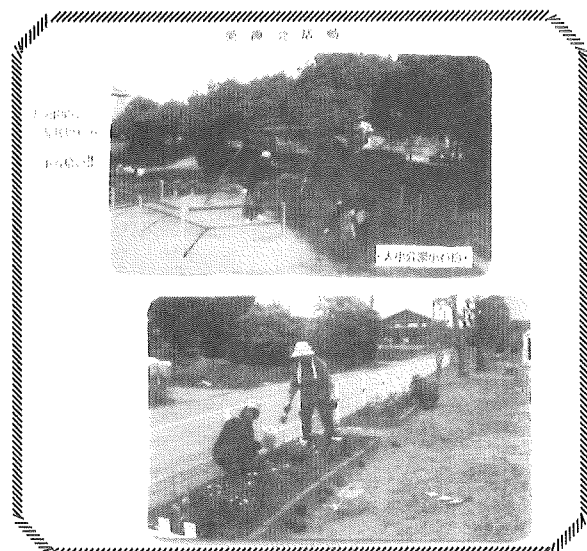
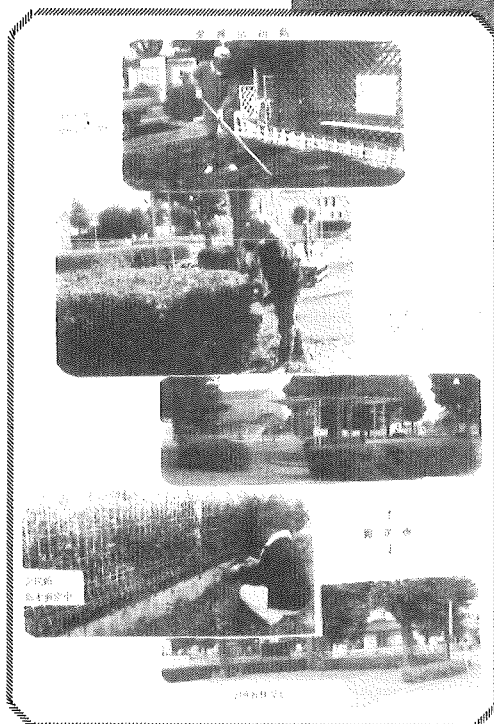
人と環境にやさしい町づくり
花と緑の美化活動 きらり輝く共
同の町づくり事業



宮川花壇ロードに新型コロナウイルス終息を祈って花壇に花文字を
(2021) 令和3年5月18日



愛護会(10名)、自治会(役員6名)合同除草
(2021) 令和3年9月28日



花園公園愛護会

会長 八木原 正巳

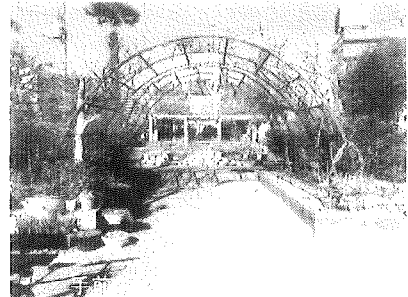
毎週、4月から12月の毎週日曜日7時から少人数で草取り活動をしています。花園公園のトイレは、公園の周りに車が止められたり、近隣に日本語学校等もあり、利用者が多いです。そのため、公園で咲いている花々をトイレ内に飾っています。

自治会より、草刈機を購入していただき、作業に使用しています。自治会には感謝しています。来春に咲く花々の手入れの毎日です。来年も、公園の管理、美化活動に頑張ります。

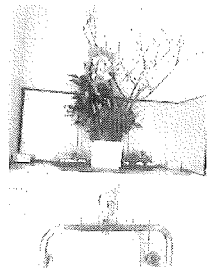
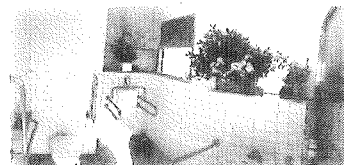


花園公園

前橋市城東町三丁目

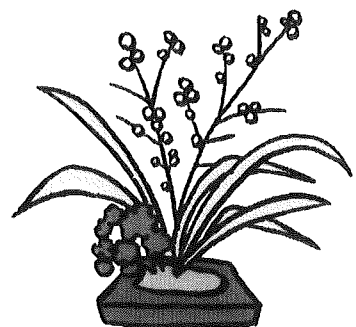


城東町三丁目花園公園



花園公園

前橋市城東町三丁目

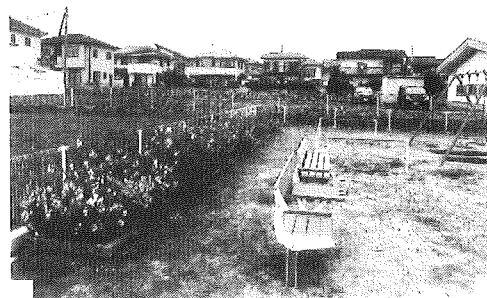
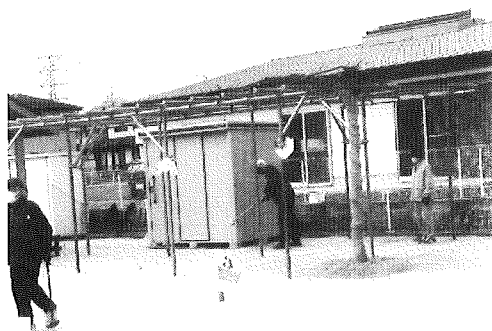
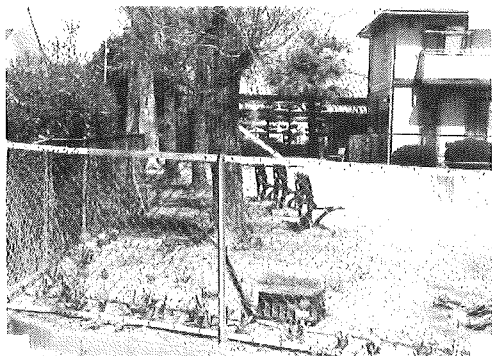
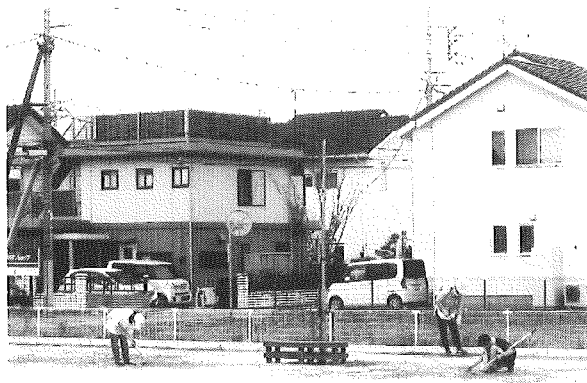


公園四季の 移り変わりと 活動

江田町緑地公園愛護会
わかば第二公園愛護会

会長 富澤 徳一郎

昨年、愛に植えたチューリップの見事な開花と多種類の花の満開花壇です。老若男女一緒に協力して植えた成果です。花を愛でて会話を楽しんでおります。また、フジの木を移植したその木の下でグラウンドゴルフを楽しんでおります。年齢、ジェンダー関係なしです。笑い声が絶えません。そして、公園を毎月1回除草してきれいな公園を維持しております。じいじ、ばあば孫たちと母親、全員一緒にきれいで安全な公園を目指しています。



「アナベル の里づくり」

アナベルの里づくり

愛護会

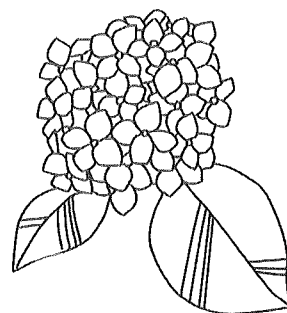
会長 笹岡 好和

今から5年前に地域づくり推進協議会「環境部会」の事業の一つとして始まったアナベルの里づくり計画。「アナベル」はアジサイの一種で、白い大きな手毬のような花が特徴で、6月から7月にかけてまん丸の花が咲きます。

下川淵公民館花壇に植えた10本から始まり、各所に植栽を進めてきています。

5年目となる今年度は、初夏の除草作業に始まり、11月には第七中学校生徒さん3名を含む22人で約150本の苗を公民館花壇に植え付けました。中学生の力も借り、穴掘り、用土入れ、植栽、水やりと愛護会のチームワークを活かし皆で分担して効率よく作業を進めました。昨年度植えたアナベルも段々大きくなってきています。数年後に白い大輪を咲かせることが待ち遠しいです。そしてこ

の取り組みが広がり、愛護会の名の通り、たくさんのアナベルが咲く下川淵地区になることを願っています。



「コロナに
負けず、
みんなで」

横手わせた緑地

公園愛護会

会長 笹岡 好和

コロナ禍の中、毎年5回地域を挙げて行っている清掃活動のうち、6月と11月の2回の実施となりましたが、沢山の方に参加いただき実施いたしました。土曜日の早朝、夏は雑草、冬は枯れ葉と悪戦苦闘。作業の後には、きれいになった公園を眺めながら、毎



回すがすがしい気持ちになっています。



公園の花ゾーンでは、「花結びの会」が中心となり、一年中素敵な花々が見られるように手入れがなされています。かつては、グラウンドゴルフやゲートボール会場としての利用が多かったですが、近年は、ウォーキングや子供の遊び場として使われることが多くなっています。例年5月にこの公園を会場として行われる地区行事「トライアングルフェスタ」も、コロナの影響で今年度も開催ができませんでしたが、早くコロナが落ちて、盛大に開催できることを祈っています。

利根川総社桜が丘 緑地公園愛護会の活動

利根川総社桜が丘

緑地公園愛護会

会長 西谷 泉

利根川総社緑地公園は、総社町

桜が丘地区の東側の利根川河川敷

の緑地公園で、中にグラウンドゴ

ルフ場があります。赤城山を代表

とする山々、利根川の清流など大

変景色もよく、傍にサイクリング

ロードもあり、日頃から多くの皆

さんが利用する公園です。「利根川

総社桜が丘緑地公園愛護会」、「利

根川総社植野緑地公園愛護会」、「利

根川総社立石緑地公園愛護会」と

いう3つの愛護会が協力してこ

の緑地公園の愛護活動を行っています。

令和3年度は桜が丘の愛護

会が代表として活動しています。

公園の清掃・除草については、前

橋市の公園管理事務所、3つの公

園愛護会、そしてグラウンドゴル

フクラブの皆さんが、協力・分担

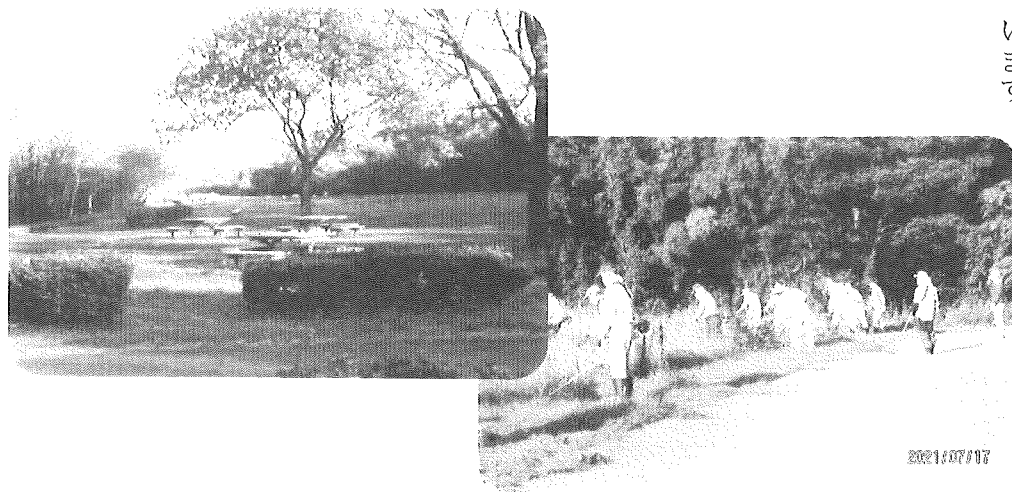
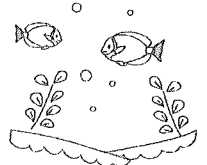
して行っています。草がどんど

伸びるので除草活動は毎回疲労困

憊になります。協力していただ

いている皆様には本当に感謝してい

ます。このように多くの方々の協
力で利根川総社緑地公園の美化が
維持され、皆様に利用して頂いて
います。



活動報告

広瀬町二丁目

しいのみ公園愛護会

会長 小桜 幹雄

私たちの町には「しいのみ公園」があります。桜の木、いちよう、花壇にはたくさんの花が咲いています。春には桜、マリーゴールド、サルビア、チューリップが咲きます。冬にはイチヨウの紅葉、ビオラ、アレックス、金魚草が咲いていて癒されます。タコの形をした滑り台、ブランコ、鉄棒、太鼓橋、あちこちに置かれたベンチで一時を過ごしながら子どもの成長を見守れます。

車椅子で入れるトイレ、公衆電話もあるので高齢の方も安心して出掛けられます。

自治会の役員、町内の方々が一年中清掃もしていますので、美化にも心掛けています。コロナ禍になり、何度か町内の方々が集まって行う清掃が中止になった時も自治会の方々が各自で時間の都合がつく時に清掃していますので、気持ち良く過ごせると思います。近くまで来た時は、足を運んでみて下さい。

関根公園活動状況

関根公園愛護会

会長 生方 盛夫

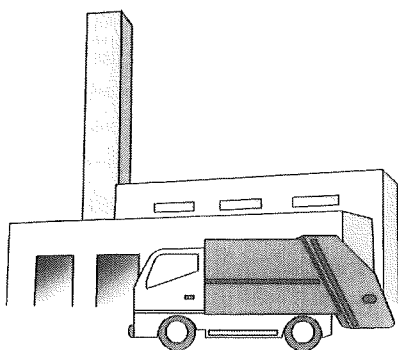
定例的な作業は、①公園周辺の住民（関根町三丁目の自治会員）約四百世帯を6つに区分けして、毎年5月から6回、毎月第3日曜日、午前7時から8時まで、1回の参加人員は20名から30名で実施しております。②自治会主催の町内一斉清掃として、4月と12月に（年2回）1回の参加者約百名で実施しております。



コロナ禍であり、マスクの着用・間隔をとりながら、出来る限り短い時間で、参加者には名前を記入して頂き、コロナ感染予防に配慮しつつ実施しております。

臨時的な作業は①毎週2回公園を使用している長寿会グラウンドゴルフ部員が乗用草刈機を市から借りて草刈りを年2、3回実施しております。②乗用草刈機で刈れない場所は手作業で除草しております。③ほぼ毎日公園に出かけて、清掃作業を行っています。花壇の手入れは妻が助手として作業しています。

こうして公園の維持管理を町民皆さまのご理解とご協力をいただいて管理を続けております。お蔭様にて多くの親子が楽しそうに遊んでいます。こうした様子を見て励みに、作業できる間は無理をせずにつづけたいと思います。特筆。当公園は、松をはじめ多種の樹木が沢山ありすぎるので、管理事務所と相談して高木の剪定や老木・込み入った所の木を伐採し、整備をしています。



広瀬川遊歩道の清掃活動

広瀬川住吉町一丁目

やなぎ橋地区愛護会

会長 村山 やよい

広瀬川のやなぎ橋から雷神橋の間の北側遊歩道の美化活動を行っています。

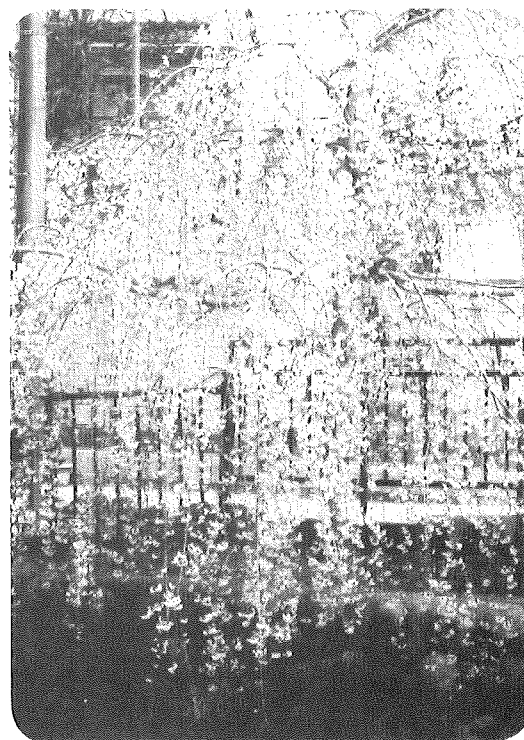
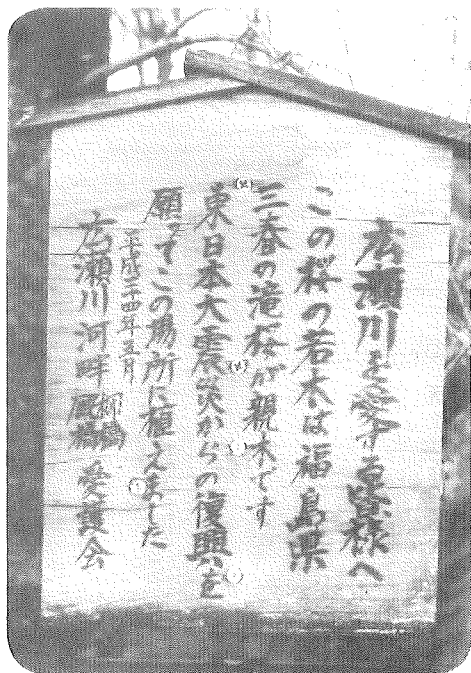
コロナ禍で、お互いに密にならないように工夫して、作業を中止にすることなく続けてきました。

春になると道路沿いに置いたプランターの中で、チューリップやヒヤシンスが咲きほころび、雷神橋のたもとでは滝桜がかわいい花を咲かせます。これは、福島県三春の滝桜が親木で、東日本大震災の復興を願って植えたものです。

初夏になると川沿いに色とりどりの紫陽花が咲き、秋は小ささまざまな菊が目を楽しませてくれます。

ここは広瀬川の遊歩道のほんの一部ですが、途中に萩原朔太郎の詩碑、前橋文学館、岡本太郎の太陽の鐘などがあり、中央前橋駅へとつづく大事なところですよ。

多くの方に散歩を楽しんでもらいたいと愛護会のメンバーたちは日々美化活動に励んでいます。



新型コロナウイルス禍における トラクター除草機械による 除草作業

池端緑地愛護会

会長 吉澤 信夫

池端町の緑地公園は、広さ約四千平方メートルあり、毎年5月から10月までの年6回、月1回輪番制で公園の除草及び清掃作業を実施しております。しかし、昨年来からの新型コロナウイルスのため、三密を避け、しかも短時間のうちに作業を終わらせる必要があるため、自治会役員で相談したところ、幸いにもトラクターの除草用機械を所有している方が判明しました。早速所有者に相談したところ、快く引き受けていただき、機械での除草であるため、フェンス際の除草は難しいので、公園中央部をトラクターで除草を行っていただき、組の方々にはフェンス回りの除草を行っていただきました。その結果、三密を避け、短時間のうちに除草作業を無事終了することができました。また、中央部の刈残した部分はこの公園で練習をしているグラウンドゴ

ルフ愛好会の皆さんの協力を得て除草して頂きました。



安全で綺麗な憩いの場

あけぼの公園愛護会

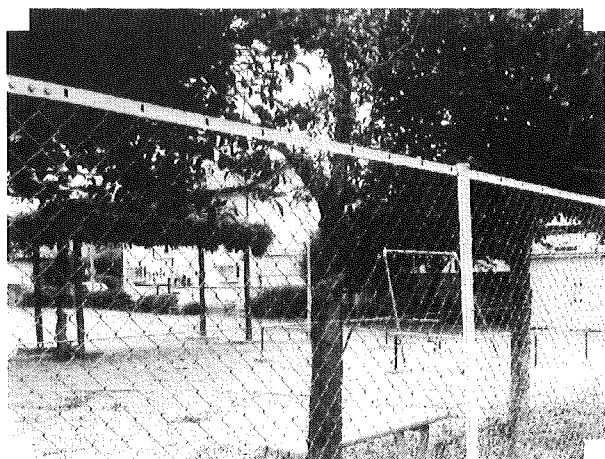
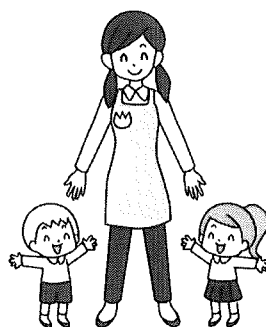
組長 細野 茂信

5月初旬「公園外周のフェンスが破れていて危険だ。」私が組長になつて初めて聞いた組員からの声でした。日頃多くの子どもたちで賑わっている「あけぼの公園」確認に行ってみると多くの箇所が破れていて一目で危ないといわかりました。安全面・環境面からも修繕をしたほうが良いという組員124名の同意を得て市に申請したところ、早急な対応をしていただき、7月にはフェンス全ての交換が完了しました。

また、不定期に行われた新型コロナウイルスによる行動規制の間をぬって組員の協力により草取りを実施してきましたが、9月末の「緊急事態宣言」解除により10月に予定していた本年度最後の草取りは4班合同で実施し、多くの組員の参加により久しぶりに綺麗な公園になりました。

現在、老朽化の進んだすべり台

の新設に市が動いてくれていきます。3月末には子どもたちが安全で安心に遊べる憩いの場が変わっていきます。



地域のふれあい広場を目指して

小神明町中堤広場愛護会

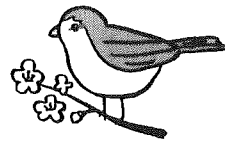
会長 塩野 保

当該広場は、1月のどんと焼きを始め、5月にはふれあいグラウンドゴルフ大会を実施しているほか、年に4回子供育成会によって有価物回収で利用しています。さらに年1回の粗大ごみ回収場所や市民運動会の練習会場としても活用しています。

また、芳賀地区の芳賀ゲートボール愛好会の月例大会も開催さ

れるなど、有効的に利用されています。

管理面では、定期的にゴンベ砂を施し、グラウンドの整備作業を行うほか、樹木の枝下ろしや、除草作業を実施し、維持管理を行っています。



地域のふれあい広場を目指して

小神明町緑地愛護会

会長 塩野 保

現在、当該緑地帯の維持管理は、町内一斉の草刈り作業を年2回、6月と8月に実施しているほか、各曲輪が輪番制で毎月草刈り作業を実施し、維持管理をしております。

しかし、利用状況としては、ゲートボール愛好会が週に何度か利用

しているほかはあまり利用されていないのが現状です。

これを踏まえ、今後町民の皆さんと話し合いながら、何らかの整備を施し、町民の皆さんが気軽に利用できる環境整備を施し、町民の憩いの場となるよう、整備していくことが課題となっております。

緑が多く多目的な松前公園

文一松前公園愛護会

会員 井田 和利

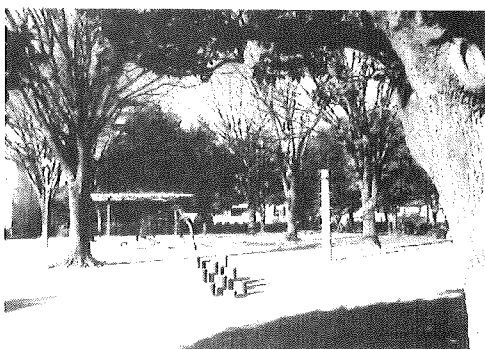
ケヤキウオーク北側にある公園で、樹木はケヤキや桜、その他に数十本の木々があり夏は公園の半分以上が木陰に覆われる。

昨年に続き今年も「コロナ禍」で一年を通して公園の清掃は愛護会員とグラウンドゴルフの公園利用者のみで実施している。夏は除草が主な作業で11月〜12月については、ケヤキの落ち葉処理を行っているっており、多い時にはゴミ袋が

50袋以上になることもある。公園の利用者は老若男女を問わず活動し、近隣の幼稚園児が砂場遊びや遊具で楽しんでいる。グラウンドゴルフ、ストリートバスケット等で多くの町民が親しみ利用している。

防災訓練や災害時の一時避難場所、夏祭りの拠点として重要な公園である。

今後も愛護会一同、安心安全な美しい公園を整備していきたいと思う。



引田広場公園愛護会

会長 細井 康行

私たちの広場公園には、沢山の桜の木が植えてあり、今年もきれいな花が咲き、多くの人が楽しんでいきます。

また、公園内にはブランコ、すべり台、鉄棒があり、子どもたちが楽しく遊んでいます。

公園内の清掃は、新型コロナウイルス対策でマスクをし、役員、各班の会員が1年に3回交替で行っておりますが、この間にも、清掃作業は必要により年に数回行っています。作業には、役員のほかに協力していただく会員の方が2トン車に拾い集めた落ち葉を積むのですが、私たちの作業方法は、シートを敷き、そこに拾い集めた落ち葉を入れ、2人でシートを包み込むようにして、2トン車に積むのですが、この作業方法はとても効率の良い作業ですので、作業時間が短縮します。



四季の移ろいを感じられる 憩いの公園を目指して



南町二丁目北公園愛護会

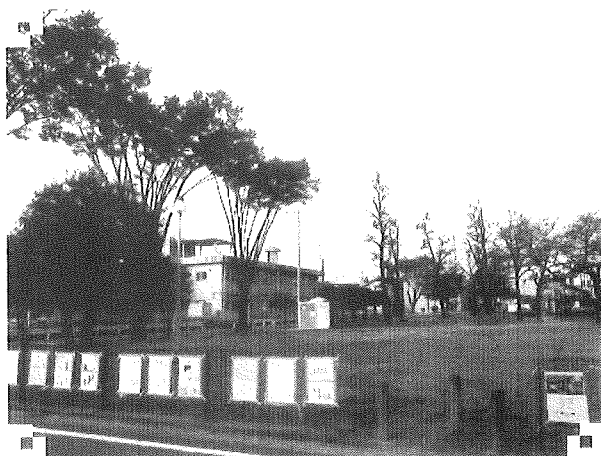
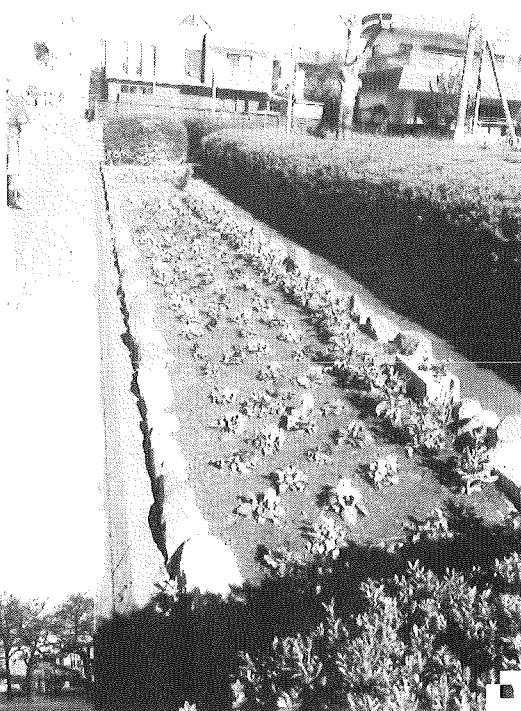
会長 萩原 康男

本公園は、群馬県立盲学校と隣接していて盲学校の生徒さんが散策に訪れたり、水神社夏の大祭による神輿巡行の休憩場所として利用されています。また、公園内には、桜・金木犀・藤棚など四季折々の木々が植えられています。

毎月第1日曜日に北部長寿会の皆さんと公園清掃を行うとともに道路に面した花壇に春と秋に花を植えています。今年も6月にペコニアやパンタスなどを、10月にパンジーやストックなどを植えましました。また、今年から東側のフェンスに自治会と協力して子どもたちの絵などを展示することができました。

公園の中央に藤棚があるので、その下に置かれたベンチに腰掛けて四季折々の移ろいを感じるのはいかがでしょうか。

これからも四季が感じられる公園になるよう精進していきます。





みんなの憩いとなる 公園を目指して

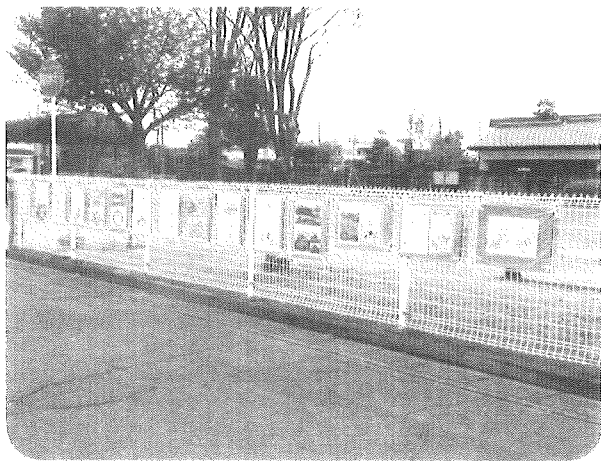


宗甫分公園愛護会

会長 小坂 邦雄

今年は、昨年同様コロナ禍で恒例の8月に開催されていた納涼祭が中止となり、その場所となる本公園も寂しい状態でした。

ですが、今年より自治会と協力して、子どもたちの絵などをフェンスに7月～11月まで展示する

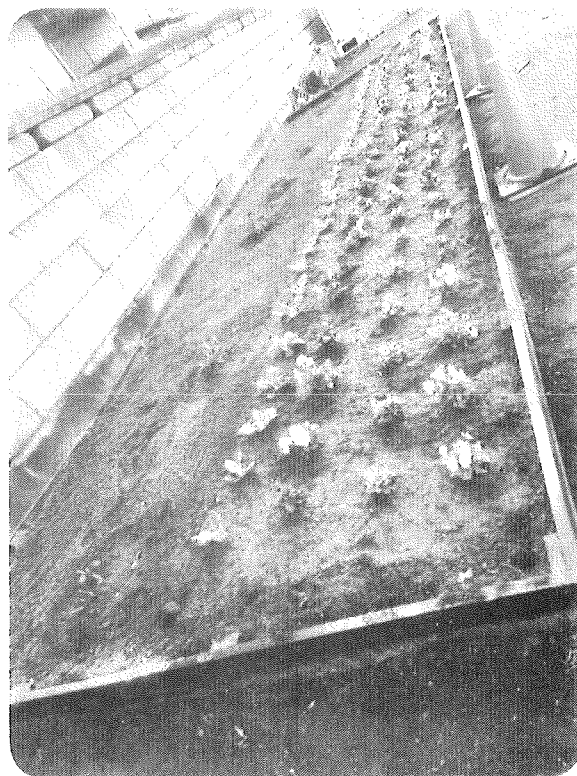
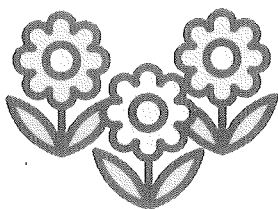


事となり、憩いが戻ってきました。

また、毎月第1日曜日に南部長寿会の皆様を中心に公園清掃をしています。高齡のため草取りがままならず困っていました。例年では、納涼祭の際に対応できていました。

そんな中で、草取りと同時に念願の花壇を作ろうと発案した自治会の皆様と8月～9月初旬にかけ

て草と土を一緒に取り除き、取り除いた土を集めて3箇所の花壇を作ることが出来ました。早速、11月にパンジーやビオラ、公園管理事務所からいただいたチューリップの球根などを植えました。今後もみんなの憩いとなる公園を目指して頑張ります。



新しい仲間

新設公園愛護会紹介

令和三年度前橋市公園緑地愛護会連合会に加入しました。よろしく願います。

(前号掲載以降)

令和三年度実績 一団体

五代南部中央公園緑地愛護会

会長 赤石 貴人



原町公園愛護会

原町自治会副会長

宮川 隆

原町公園は、天川大島町原町自治会に6公園ある中で面積8千8百平方メートルある一番大きな公園です。自治会が公園愛護会となり、管理しているものです。地域住民の年間野外行事は、この公園で多く実施され、スポーツ祭や納涼祭、また防災訓練の場として利用されております。更にグランドゴルフの場、ウォーキング、子どもたちの遊びの場、憩いの場として町民全体に親しまれている広場であります。大きな公園であり、その四季折々に樹木が楽しま



せてくれますが、その管理清掃は、多くの町民の皆さんの参加で年間4回程毎年行われております。

昨年来の新型コロナウイルスのために、自治会の行事は行われていませんが、草木は成長しますので、その管理清掃には、多くの町民が、三密を避け、マスク、検温、アルコール消毒など感染予防に注意して行われてきております。今後もこの経験が生かされ、更に町民の連携により、愛される公園づくりに自治会全体で取り組んでいきたいと思っております。

編集後記:

はじめに会報「みどりのひろば」第四十六号を発行するにあたり、ご多忙の中、原稿や写真をお寄せくださいました方々に厚くお礼申し上げます。掲載の都合上、原文の一部を修正、簡素化させていただきました事、写真の一部しか掲載できなかった事をご容赦願います。

会員の皆様には、日ごろより公園の維持管理・美化活動にご尽力いただき誠にありがとうございます。

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で活動が制限されるなか、各愛護会において工夫を凝らしながら活動をしていただきました。その活動の一部を、この「みどりのひろば」でご紹介できたかと思えます。今後も引き続き、安心安全に利用することのできる公園、緑地、街路樹の愛護活動にお力添えいただきますよう、よろしくお願いいたします。

